

令和4年度開設予定大学院等一覧

1 大学院を設置するもの 1校

令和3年10月

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 員 定 数 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
公立	公立小松大学大学院	サステイナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻(M) ヘルスケアシステム科学専攻(M) グローバル文化化学専攻(M)	15 3 3	石川県小松市	公立大学法人 公立小松大学	<p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・本研究科で実施可能な分野横断的研究に係る理解が十分に得られるよう、分野横断の具体例やそれに応じた履修モデル等を交えながら、入学志願者等に対しあらかじめ周知するとともに、入学後のオリエンテーションやガイダンスにおいても学生に対して具体的に説明すること。また、他専攻の教育アドバイザー教員が専門分野を超えた課題研究に関してどのような指導・助言を行うのかについても、併せて具体的に説明すること。さらに、設置の趣旨等に係る説明に「修了研究では・・・専門分野を超えた共同研究を促す。」とあるが、「修了研究」のシラバスを見る限り、必ずしも全ての研究テーマにおいて共同研究が想定されているとは見受けられないため、前述の周知及び説明に当たっては、分野横断が想定される研究テーマについて誤解が生じないよう正確に説明すること。</p> <p>・分野横断的専攻専門科目については、他専攻が開講する科目の履修を通じて、学生自らの専攻及び分野を越えた専門的な内容を学ぶものであることから、他専攻の学生が当該科目の履修に当たって支障が生じないよう、学生に求める事前学修や大学が講じる学修支援の内容等をシラバスに明記した上で適切に実施すること。また、学生が自らの研究内容にふさわしい分野横断的専攻専門科目を選択することができるよう、オリエンテーションやガイダンスに加えて、指導教員等による綿密な履修指導に努めること。</p> <p>・本研究科のカリキュラム・ポリシーにおいて、「ケーススタディ、フィールドワーク、インターンシップなどのアプローチを修了研究に含め」ることとしているが、「修了研究」のシラバスを見る限り、必ずしも全ての研究テーマにおいて当該アプローチが含まれているとは見受けられないため、当該ポリシーと教育課程が整合していることが明確になるようシラバスの記載を適切に改めること。また、その実施に当たっては、あらかじめ大学として適切に学生をフォローする体制を整備するとともに、学修負担を考慮した上で、学生のニーズや研究テーマに応じ、実施時期や取組内容等について柔軟に対応すること。さらに、海外におけるフィールドワークも予定されており、相応の経済的な負担が懸念されることから、学生に対してあらかじめ適切に周知すること。なお、必要に応じて学生に対する経済的支援等の負担軽減策を講じることが望ましい。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 員 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
	(公立小松大学大学院)					<p>・ 専門共通科目の「データ科学概論」及び「IoT・AI概論」について、その履修者が、当該科目に含まれる専門性の高い内容に対する十分な理解が得られるよう、必要に応じて本学学士課程の共通教育科目（「データ科学と社会」及び「情報処理基礎」）のオンデマンド教材を用いた予習に加えて、上記の専門共通科目で取り扱う専門的内容に応じた事前教育を適切に行い、当該科目の教育効果を確実に担保すること。</p> <p>・ 専攻名に使用されているグローバル文化学の定義について、本研究科におけるグローバルの定義を前提としたものであることが明確となり、それらの関係性に対する学内外の理解が十分に得られるよう、適切に改めること。（サステイナブルシステム科学研究科グローバル文化学専攻（M））</p> <p>・ 二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。</p> <p>・ 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。（サステイナブルシステム科学研究科生産システム科学専攻（M））</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	
計	1 校	1研究科 3専攻(M)						

2 専攻設置又は課程を変更するもの 1校

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 員 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
私立	西九州大学大学院	生活支援科学研究科 看護学専攻(M)	5	佐賀県小城市	学校法人 永原学園	<p>・ディプロマ・ポリシーに掲げる「学究的な力」や「研究的能力」、「看護教育としての基礎的能力」等について、修了時に身に付けるべき能力をより具体化するとともに、その周知に当たっては、社会や学生等が理解しやすいよう具体化した能力を付記するなど、学内外に対して適切な周知徹底を図ること。</p> <p>・学生の履修科目選択に際して、養成する人材像を踏まえた自らのキャリアプランに応じて、修得すべき資質や能力等を涵養（かんよう）するための科目を適切に選択し履修できるよう、履修モデルの提示のみならず、入学時のガイダンスでの丁寧な説明や、指導教員による履修指導等を適切に行うことが望ましい。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>
計	1 校	1研究科 1専攻(M)					